

事務事業評価シート(総括表)

事務事業	117	サポーター制度による公園管理					
章	3	安全で快適な、みどりのあるまち					
大項目	04	うるおいのあるみどりのまちづくり					
施策	02	公園、広場などの整備充実					
事業内容							
目的	区民等が公園のサポーターとなって自発的かつ自主的に公園管理を行うことにより、公園利用の活性化と快適な公園施設環境を実現し、暮らしやすい地域を創出していきます。						
対象・手段	ボランティア活動により公園管理をするため、サポーター自身が活動計画を立て、活動者と区とで活動内容の合意形成を図ります。区は活動計画作成の相談のほか、活動内容に沿って、資器材の貸与・支給・ボランティア保険加入等の必要な支援を行います。						
成果(事業が意図する成果)							
公園利用者である近隣の区民等が公園の管理に参画することにより、公園利用の活性化と快適な公園施設環境を実現し、暮らしやすい地域を創出します。公園はその新しい屋外レクリエーション機能として、「生きがい感」や「社会貢献意欲の充足」を提供するようになりました。さらにサポーターは特定人が頻繁に特定公園に立ち寄ることから、「匿名性を原因とする犯罪の予防」や「ホームレスの公園居留の抑止力」にもなっており、暮らしやすい地域の創出につながっています。							
事業成果指標							
指標名	定義			目標水準			
公園のサポーター活動のある公園数	ひとつの公園を1活動として換算します。1公園で2組以上のサポーター活動があって重複する場合も1公園として数えています。			(平成19)年度に (45園)の水準達成			
				()年度に ()の水準達成			
				()年度に ()の水準達成			
成果の達成状況							
	単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考	
事業 成果 指標	目標値1	園	42.00	41.00	43.00	45.00	(目標値1) 目標値は、新規の登録状況を踏まえて、17年度の目標値を41園に修正し、以後各年度の推移を2園と設定しました。
	実績1	園	33.00	40.00	50.00	76.00	
	= /	%	78.57	97.56	116.28	168.89	
	目標値2		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績2		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
	目標値3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	実績3		0.00	0.00	0.00	0.00	
	= /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
事業の実施内容							
平成18年度	50園(のべ56園)/348名/50組 (実施園数/参加人数/団体数) 公園愛護会及び区民花壇との事業統合を図り、公園サポーターに統一しました。						
平成19年度	76園/674人/82組 (実施園数/参加人数/団体数)						

部名称		みどり土木部		課名称		みどり公園課	
		単 位	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	備 考
トータルコスト	事業費	千円	781	196	388	6,274	
	人件費	千円	4,169	4,169	4,140	6,195	
	事務費	千円	0	0	0	0	
	減価償却費等	千円	0	0	0	0	
	総計 = + + +	千円	4,950	4,365	4,528	12,469	
	受益者負担	千円	0	0	0	0	
	純計 = -	千円	4,950	4,365	4,528	12,469	
	受益者負担率 /	%	0.00	0.00	0.00	0.00	
財源内訳	一般財源 = -	千円	4,950	4,365	4,528	12,469	
	特定財源		0	0	0	0	
	一般財源投入率 /	%	100.00	100.00	100.00	100.00	
職員	常勤職員	人	0.50	0.50	0.50	0.75	
	非常勤職員		0.00	0.00	0.00	0.00	
事業に関する検討課題							
<p>区は公園サポーターが行う清掃や花壇管理などの活動を支援するために、清掃用具や花苗を提供するほか、活動を活性化するために総会や分科会を開催してきましたが、サポーター活動をより活発にするために、他の公園の活動事例の見学会など情報交換の場を増やしていくことが課題です。</p>							
評価基準に基づく評価と理由 「3.2.1」の3段階評価です。	達成度	3	サポーターによる管理が目標45園に対して76園となり目標を上回っています。				
	実施の成果	3	利用者である区民が公園の管理に加わることで、公園の活性化が図られています。サポーター活動の活発な公園では、公園と地域との密着度が高まっており、十分に事業成果は上がっています。				
	効率性	3	行政では目の届きにくい部分を地域の方にサポートしていただくため協働による公園管理は効率的です。				
	行政の関与	3	公園の管理を区と協働で地域の方にも担っていただく事業であり、区の関与は必要です。				
	妥当性	3	公園の管理を地域の方が担うことで公園利用が活性化するとともに、地域のコミュニティ活動の活発化が期待できることから公園サポーターによる公園管理は妥当です。				
	施策寄与度	2	この3年間で新たに公園サポーター登録が43園ありました。サポーターによる公園管理は、公園の活性化と快適な施設環境を実現するとともに協働の推進に寄与しています。				
総合評価	19年度の評価はAとします。理由は、パンフレットを作成し制度の周知に努め、清掃用具や花苗等の資器材の提供を充実した結果、目標を大きく上回る26園でサポーターが新規登録され、公園利用の活性化や快適な公園施設環境の創出に寄与したからです。また、過去3年間の実績はAと評価します。公園愛護会及び区民花壇管理者のサポーター制度への円滑な事業統合ができ、これらの事業統合を含めて3年間で新たに43園でサポーター登録が増えたほか、総会や地域別の分科会を開催し、区との意見交換やサポーター同士の情報交換を行うことにより、サポーター活動が活発に行われるようになり、公園利用の活性化と地域コミュニティの推進に寄与しました。						
	過年度評価	18年度 B 17年度 B 16年度 B 15年度					
改革方針	方向性						
	この事業は、経常事業の「公園のサポーター制度」に引き継いで取り組んでいきます。今後、さらにサポーター制度を充実していくために、引続き、制度の周知に努め、総会や地域別の分科会を開催するほか、活動事例の見学会など情報交換の場を増やし、サポーター活動の活性化を図っていきます。						
						1	
						現状のまま継続	